

(27) 市杵島神社 (いちきしまじんじゃ)

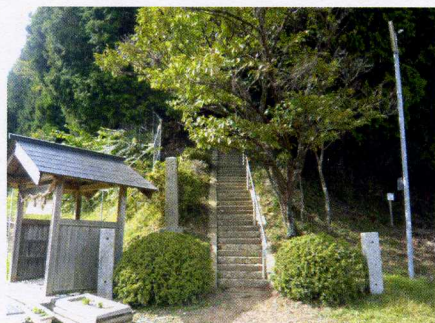
住所：三重県伊賀市高尾5259

TEL：0595-55-2450

参拝日：2013年8月21日、2014年10月4日

主祭神：市杵島比賣神

祭 神：火之迦具土神、大山祇神



手水舎と拝殿に続く階段



鳥居と拝殿



覆屋の中の本殿

由 緒 (伊賀神社参拝案内図)

創立は明らかなでないが高尾出合より開拓移住
甲野一族が守護神として伊勢国大野より勧請した。
保存されている棟札によれば延宝元年(1673年)
甲野喜内と記している。

県道29号線から755号線に入り、しばらく行くと右
側に手水舎と市杵島神社が刻まれた石柱はみえる。
手すりのついた長い階段を上っていくと、石の明神
造りの鳥居があり、小さめの阿吽の石の狛犬に守ら
れた拝殿がある。拝殿正面上には市杵島神社と書か
れた金色の扁額が掲げてある。なお、社名は市杵島
神社であるが、主祭人のイチキシマヒメは古事記で
は市寸島比売命、日本書紀では市杵嶋姫命と表記さ
れている。拝殿左手には小さな社とその両側には地
蔵が彫られた石柱など6基が祀ってある。本殿は覆屋
で囲われていたためよく見ることはできなかった。

社叢としてはクルミ、サクラ、キツタ、サカキ、
ケヤキ、シロダモ、チャノキ、サブムラサキ、ヒイ
ラギ、ニレケヤキ、ヌルデなどがみられ、本殿裏の
方はスギの植林地であった。



祠、地蔵、石柱